

2学期始業式での出来事

「おはようございます！」と児童 765 名の挨拶は、本当に壮大ですね。子どもたちの元気な声に圧倒されてしまいそうです。体育館に集まった子どもたちの顔を見ていると、夏休み中、心と体にエネルギーをいっぱいためることができたのではないかと感じました。25日(月)の始業式では、夏の甲子園で話題となった県立岐阜商業高校の横山選手のことを例に、以下の話をしました。

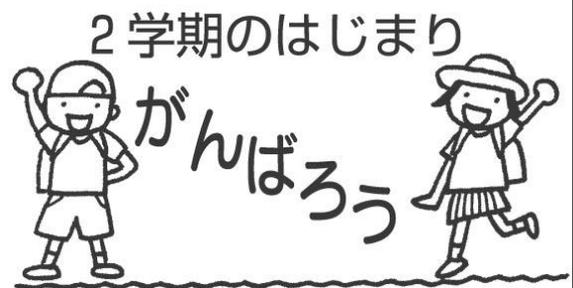


横山選手の左手は、生まれつき人さし指から小指がありません。でも、大会を通じてそれを全く感じさせない活躍を見せていました。優勝候補の横浜高校との試合では、抜けていれば先制点となったはずのライトへのライナーを見事にキャッチし、試合にも勝利しています。1回戦から4試合連続安打。大会全体では、19打数5安打3打点でチームベスト4に貢献しました。

横山選手は「人と違う分、人より努力しないとイケない」と言っています。ここまで来るのに、想像を絶する努力で不可能を可能にしてきたのでしょう。

児童の皆さんに伝えたいことは、これからの行事に向けて「めあて」をもって取り組んでください。日常生活において、「めあて」をもって過ごすことはとても大切なことです。ただ、「めあて」を決めただけでは、それは希望であり、ただの目標にすぎません。希望を叶え、目標を達成するためには、努力の積み重ねが必要です。努力というのは、自分で「めあて」を意識していないと、なかなかできるものではありません。目標を達成させるために、欠かさず努力し続けていきましょう。

今日から始まる2学期は、新たな気持ちで新たな「めあて」を持って、自分自身と向き合ってください。得意なことをさらに伸ばしたり、苦手なことを克服したり、今の自分をさらに大きく成長させていきましょう。



この日、八尾市教育委員会から浦上教育長をはじめ3名の方がお見えになりました。来られた理由は、『かめっ子だより No.51』でお知らせした体育館のエアコンの効き具合を確かめに来られたのです。そして、そのまま最後まで始業式にも参加されました。

式の後、教育長とお話しさせていただいたのですが、「ぜひ褒めといて」と言われたことが二つあります。一つめは、朝の登校時、列をきちんと組んで道の右側をしっかりと歩いていたこと。二つめは、式中に紹介してもらったとき、大きな声で挨拶ができていたことです。こういったことが当たり前でできる亀井小学校の子どもたちに、とても感心されていました。

(ちなみに、エアコンの効きは抜群とのことでした。)

まだまだ暑い日が続きます。熱中症対策等、子どもたちの健康や安全に十分配慮しながら、充実した学校生活を送れるよう努めてまいります。保護者の皆様には、今後ご理解とご協力をお願いいたします。

